

## 令和元年度 高校生の進路に関するアンケート調査 結果報告書

### 1 目的

本市管内高校生の就業意識や地元意識を把握し、市が取り組む社会減対策、企業の人材確保対策等に活用するため

### 2 調査期間

令和2年1月15日～令和2年1月31日

### 3 調査対象（回収実績）

合計 1,383人

#### (1) 日南高校 362人

1年生 129人（普通科 90人、普通科探究科学コース 39人）

2年生 108人（普通科 75人、普通科探究科学コース 33人）

3年生 125人（普通科 85人、普通科探究科学コース 40人）

#### (2) 日南振徳高校 544人

1年生 190人（地域農業科 37人、機械化 36人、電気科 33人、商業化 24人、  
経営情報科 38人、福祉課 22人）

2年生 160人（地域農業科 21人、機械科 29人、電気科 32人、商業科 21人、  
経営情報科 37人、福祉課 20人）

3年生 194人（地域農業科 26人、機械科 29人、電気科 37人、商業科 38人、  
経営情報科 36人、福祉科 28人）

#### (3) 日南学園高校 477人

1年生 140人（普通科 68人、特進科 16人、理数科 20人、調理科 11人、看護科 25人）

2年生 162人（普通科 77人、特進科 22人、理数科 23人、調理科 15人、看護科 25人）

3年生 175人（普通科 88人、特進科 15人、理数科 17人、調理科 20人、看護科 35人）

### 4 調査方法

調査対象高校に調査用紙を配布し、調査用紙に直接記入後回収

### 5 アンケート結果について

以下のとおり。

### (1) 進路を決めた時期

進学希望者は、「高校入学前」が34%と最も高く、次いで「1年生のとき」、「2年生のとき」、「3年生になってから」が22%であった。

また、就職希望者は、「3年生のとき」が27%と最も高く、次いで「1年生のとき」、「2年生のとき」が26%であった。

図1 進路を決めた時期（進学希望者） n=876

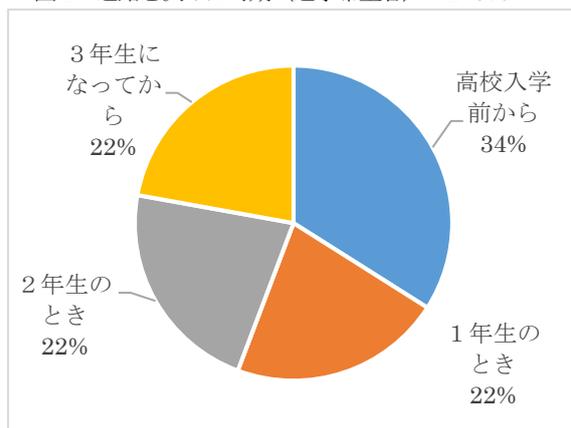
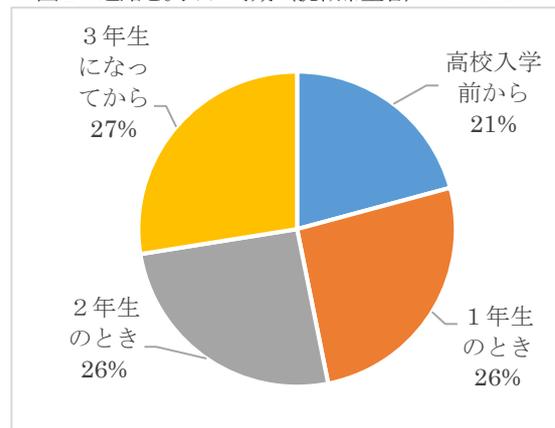


図2 進路を決めた時期（就職希望者） n=414



### (2) 将来希望する職種（仕事内容）

進学希望者は、「医療・福祉業」が284件で最も多く、次いで「決めていない（わからない）」が214件、「その他」が132件であった。「その他」では、公務員、美容業などが挙げられた。

就職希望者は、「建設業・製造業」が138件で最も多く、次いで「その他」が82件、「決めていない（わからない）」が76件であった。「その他」では、公務員、事務、電気関係などが挙げられた。

図3 将来希望する職種

	職種	進学	就職
1	農業・林業・水産業	14	6
2	建設業・製造業	32	138
3	情報通信業(IT含む)	46	19
4	運輸・郵送業	5	5
5	卸・小売業	7	9
6	金融・保険業	15	14
7	不動産業	2	0
8	教育・学習支援業	112	2
9	観光業	7	4
10	宿泊・飲食サービス業	15	27

11	医療・福祉業	284	34
12	その他	132	82
13	決めていない(わからない)	214	76

(3) 高校卒業後に就職又は進学する(希望)地域

進学希望者は、「宮崎県外」が466件で最も多く、次いで「宮崎県内」が188件、「決めていない(わからない)」が152件、「日南市内」が85件であった。

就職希望者は、「宮崎県外」が182件で最も多く、次いで「決めていない(わからない)」が87件、「宮崎県内」が77件、「日南市内」が68件であった。

図4 就職及び進学の希望地域(進学)

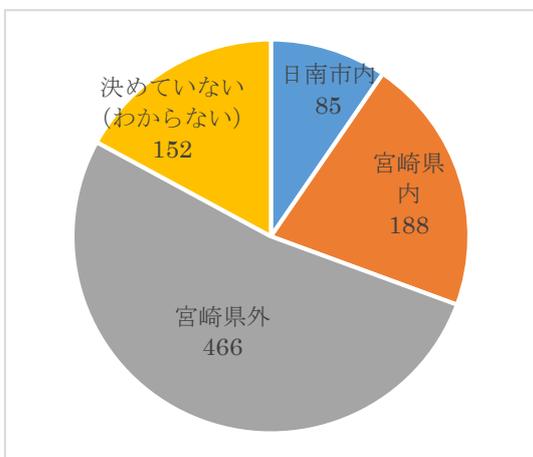
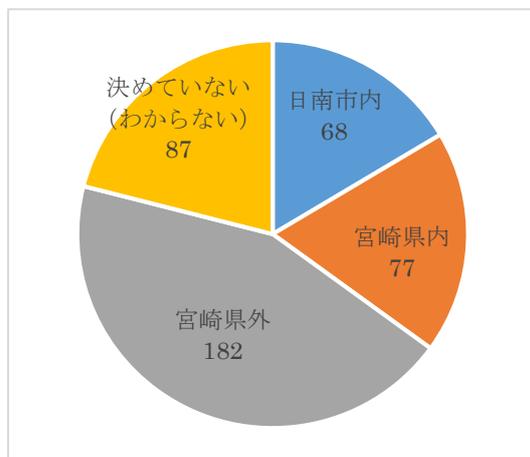


図5 就職及び進学の希望地域(就職)



参考ではあるが、男女別で比較した場合、女性は男性に比べ「日南市内」を希望する割合が大きい。

図6 就職及び進学の希望地域(男性)

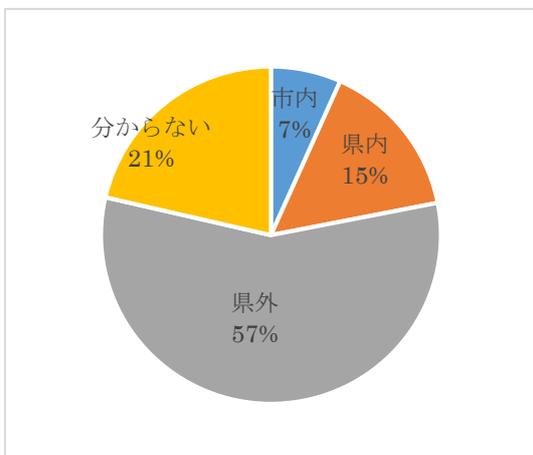
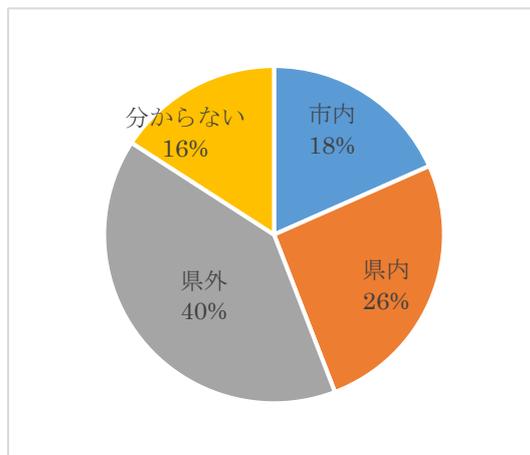


図7 就職及び進学の希望地域(女性)

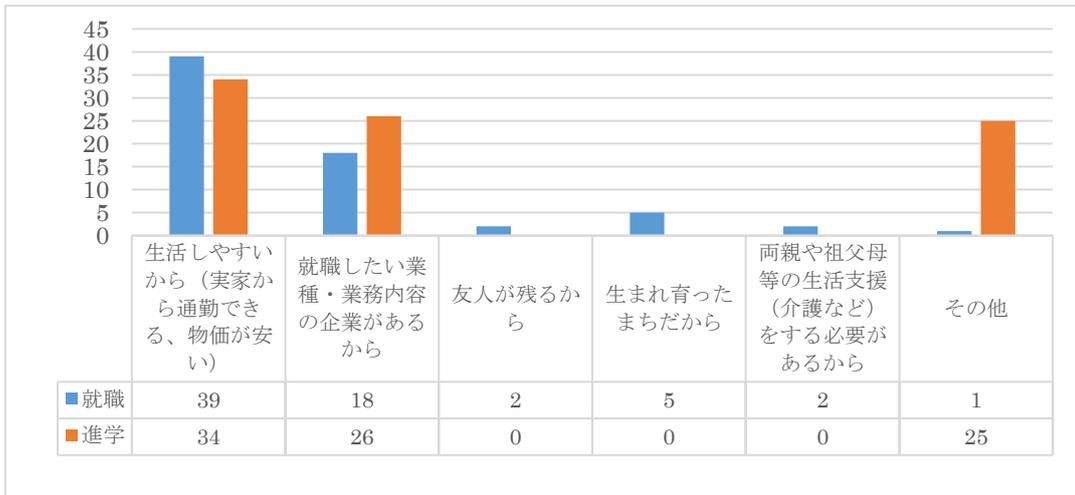


(4) 高校卒業後に「日南市内」への就職又は進学を希望する理由

進学希望者、就職希望者とも、「生活がしやすいから（実家から通勤できる、物価が安い）」が最も多く、次いで「就職したい業種・業務内容の企業があるから」であった。

その他では、日南学園高校看護科の「専攻科に進学するから」などが挙げられた。

図8 日南市内を希望する理由



(5) 高校卒業後に「宮崎県内」、「宮崎県外」への就職又は進学を希望する理由（3つ選択）

進学希望者は、「行きたい学校があるから」が543件と最も多く、次いで「公共交通が整備され、生活しやすそうだから」が244件、「一度日南から出てみたいから」が225件と続いている。

就職希望者は、「就職したい業種・業務内容の企業があるから」が179件と最も多く、次いで「給料・福利厚生が充実した企業があるから」が147件、「一度日南から出てみたいから」が119件と続いている。

図9 宮崎県内、宮崎県外の地域を希望する理由（進学希望者）

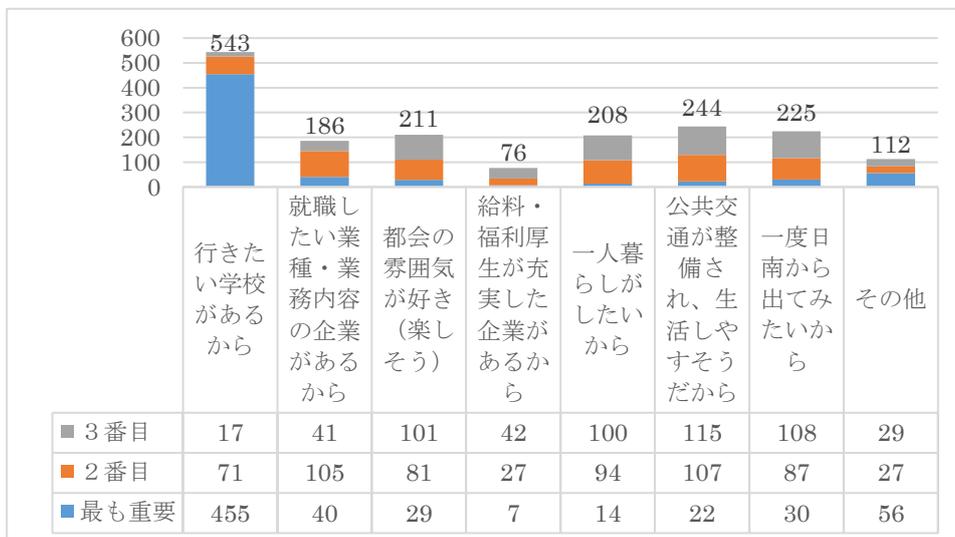
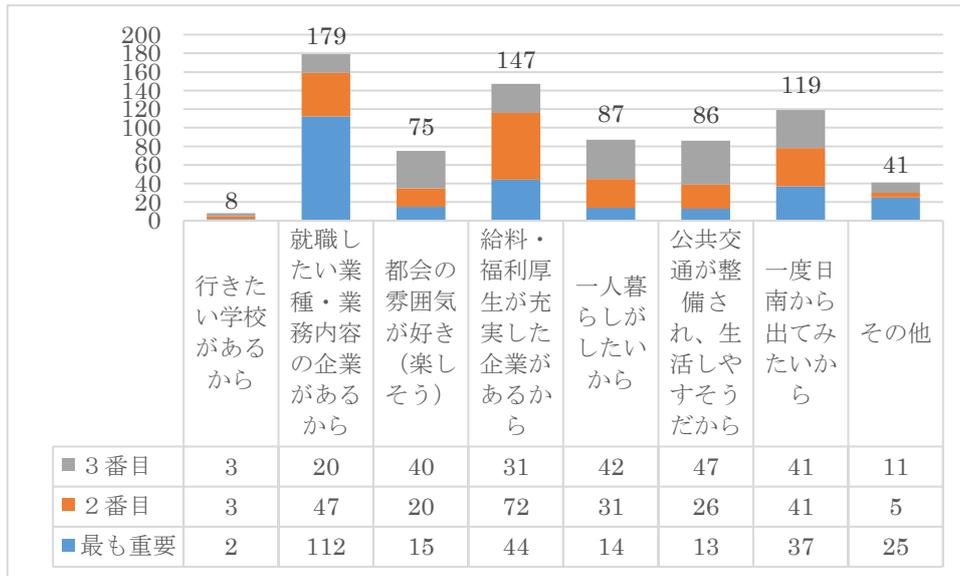


図10 宮崎県内、宮崎県外の地域を希望する理由（就職希望者）



**(6) 日南市外への就職又は進学希望者が、将来的に日南に戻る意思(可能性)はあるか**

進学希望者は、「ある」が32%、「ない」が63%となっている。  
 就職希望者は、「ある」が34%、「ない」が59%となっている。

図11 日南に戻る意思があるか(進学)

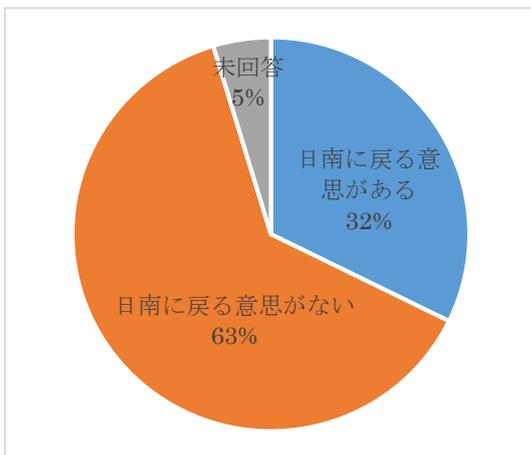
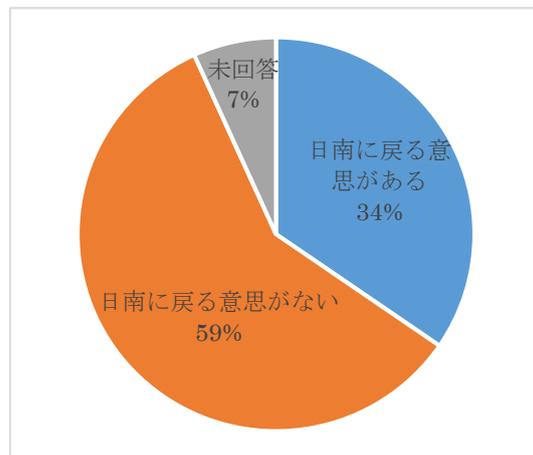


図12 日南に戻る意思があるか(就職)

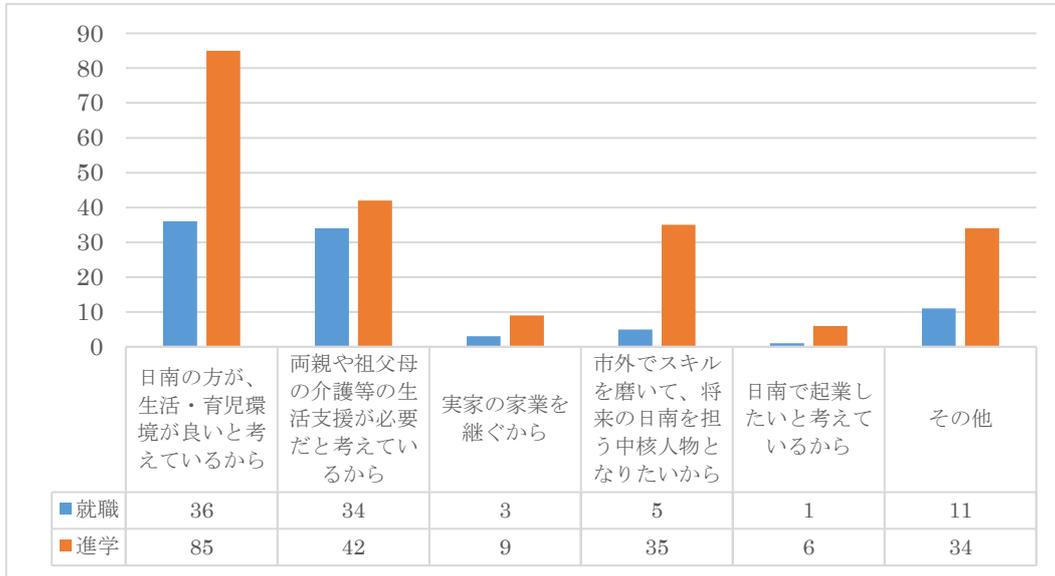


**(7) 将来的に日南に戻る意思(可能性)が「ある」を選んだ理由**

進学希望者は、「日南の方が、生活・育児環境が良いと考えているから」が85件と最も多く、次いで「両親や祖父母の介護等の生活支援が必要だと考えているから」が42件、「市外でスキルを磨いて、将来の日南を担う中核人物になりたいから」と続いている。

就職希望者は、「日南の方が、生活・育児環境が良いと考えているから」が36件と最も多く、次いで「両親や祖父母の介護等の生活支援が必要だと考えているから」が34件と続いている。

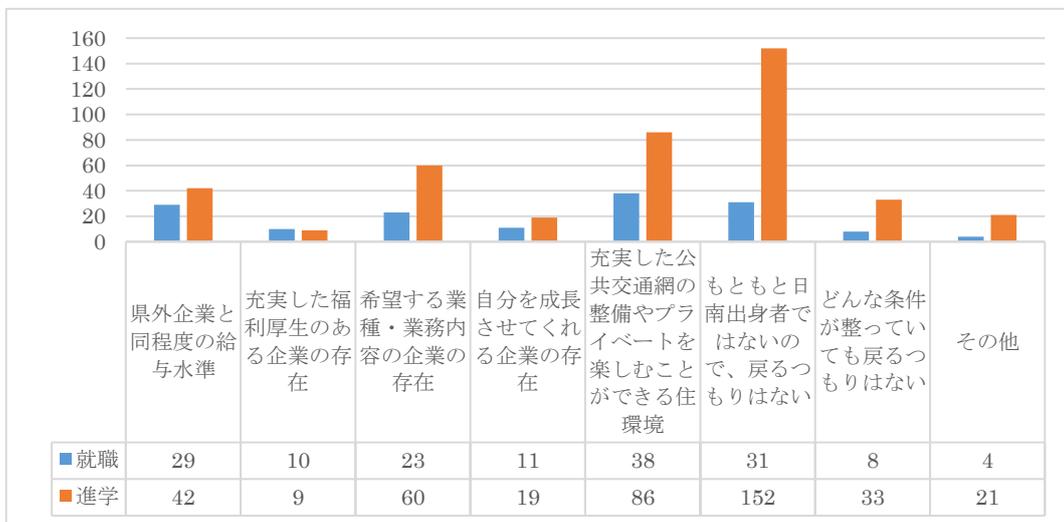
図13 日南に戻る意思がある理由



**(8) 将来的に日南に戻る意思(可能性)が「ない」を選んだ方は、日南に戻るためには何が必要と思うか。**

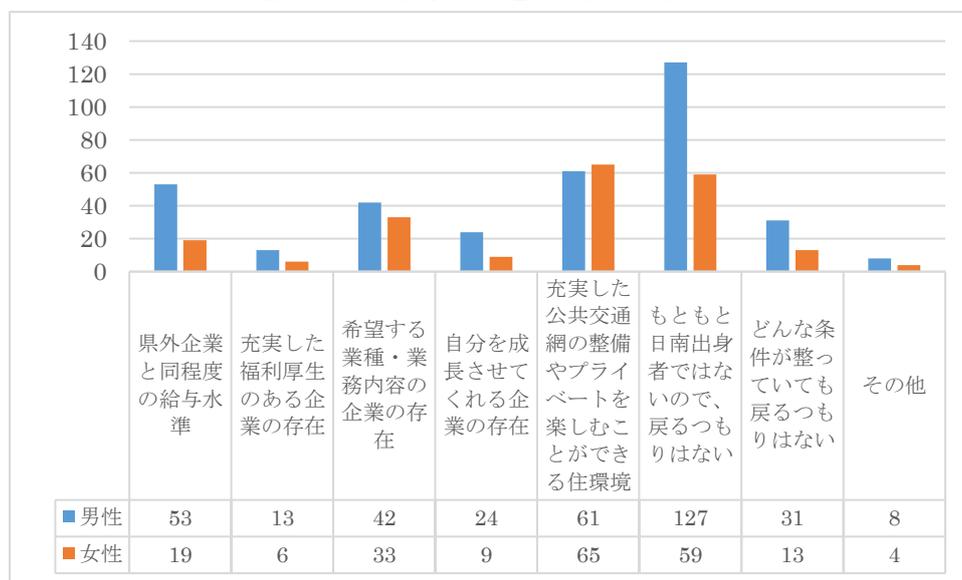
進学希望者は、「もともと日南出身ではないので、戻るつもりはない」が152件と最も多く、次いで「充実した公共交通網の整備やプライベートを楽しむことができる住環境」が86件と続いている。就職希望者は、「充実した公共交通網の整備やプライベートを楽しむことができる住環境」が38件と最も多く、次いで「もともと日南出身ではないので、戻るつもりはない」が31件と続いている。なお、「もともと日南出身ではないので、戻るつもりはない」と回答した約78%が日南学園高校の生徒であった。

図14 日南に戻るために必要なもの



参考ではあるが、男女別で比較した場合、「もともと日南出身者ではないので、戻るつもりはない」を除くと、男性、女性とも「充実した公共交通網の整備やプライベートを楽しむことができる住環境」が多いが、次いで男性は「県外企業と同程度の給与水準」が53件、女性は「希望する業種・業務内容の企業の存在」が33件となっている。

図15 日南に戻るために必要なもの（男女別）



(9) 将来希望する企業の条件（3つ選択）

進学希望者は、「給料がいい」が737件と最も多く、次いで「安定している」が596件、「休暇が多い」が350件と続いている。

最も重要と思うものは、「給料がいい」が377件と最も多く、次いで「安定している」が216件、「自分を成長させてくれる」が101件と続いている。

就職希望者は、「給料がいい」が344件と最も多く、次いで「安定している」が273件、「休暇が多い」が223件と続いている。

最も重要と思うものは、「給料がいい」が174件と最も多く、次いで「安定している」が109件、「休暇が多い」が34件と続いている。

図16 希望する企業の最も重要な条件（進学希望者）

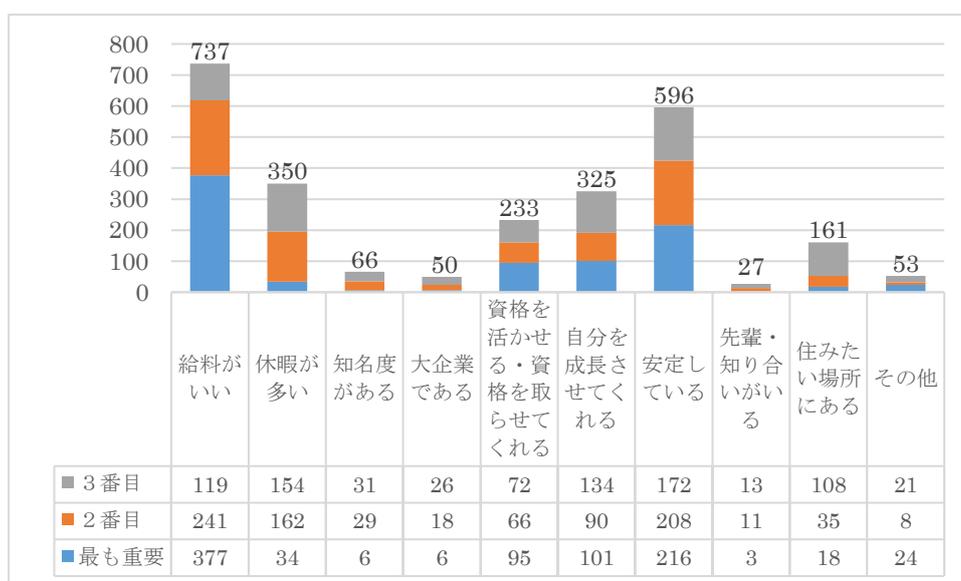
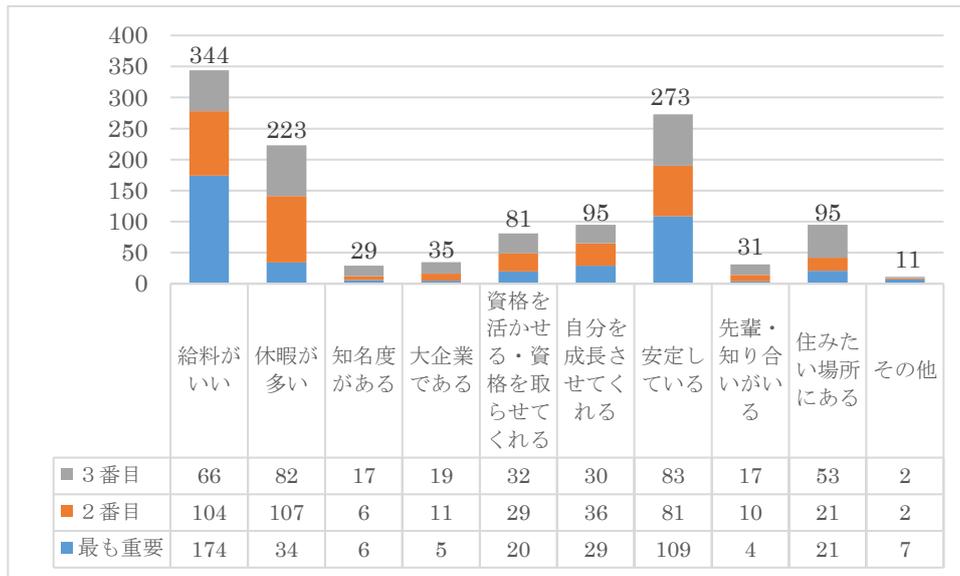


図 17 希望する企業の最も重要な条件（就職希望者）



参考ではあるが、男女別で比較した場合、将来希望する企業の条件として、男性、女性ともに「給料がいい」「安定している」「休暇が多い」の順となっているが、女性の進学希望者は、「給料がいい」「安定している」に次いで「自分を成長させてくれる」が181件となっている。

図 18 希望する企業の最も重要な条件（進学希望者・男性）

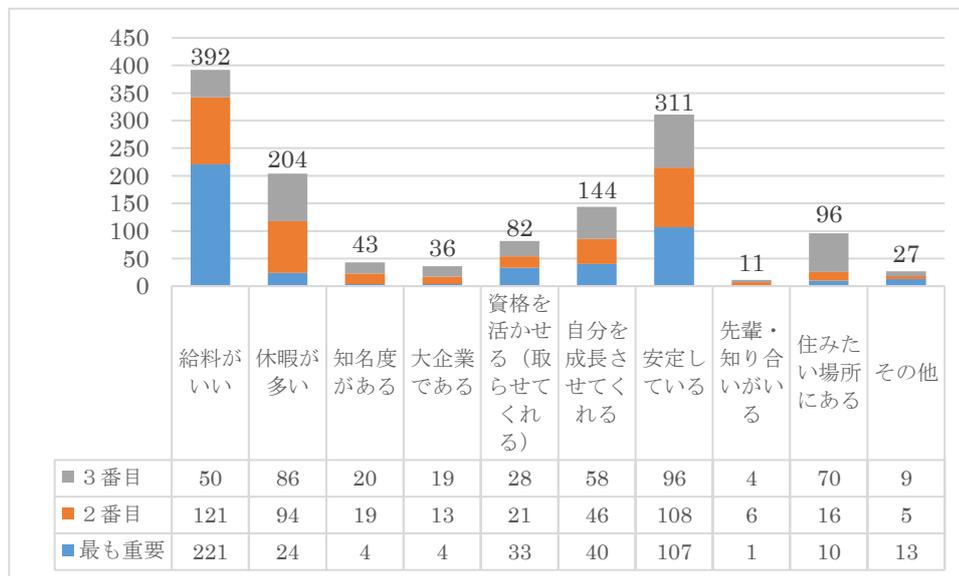


図 19 希望する企業の最も重要な条件（就職希望者・男性）

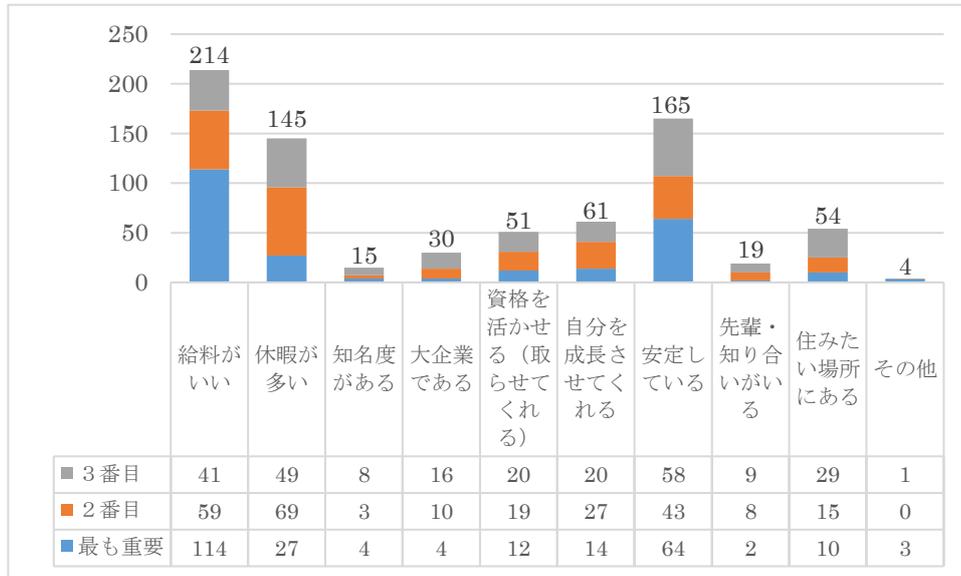


図 20 希望する企業の最も重要な条件（進学希望者・女性）

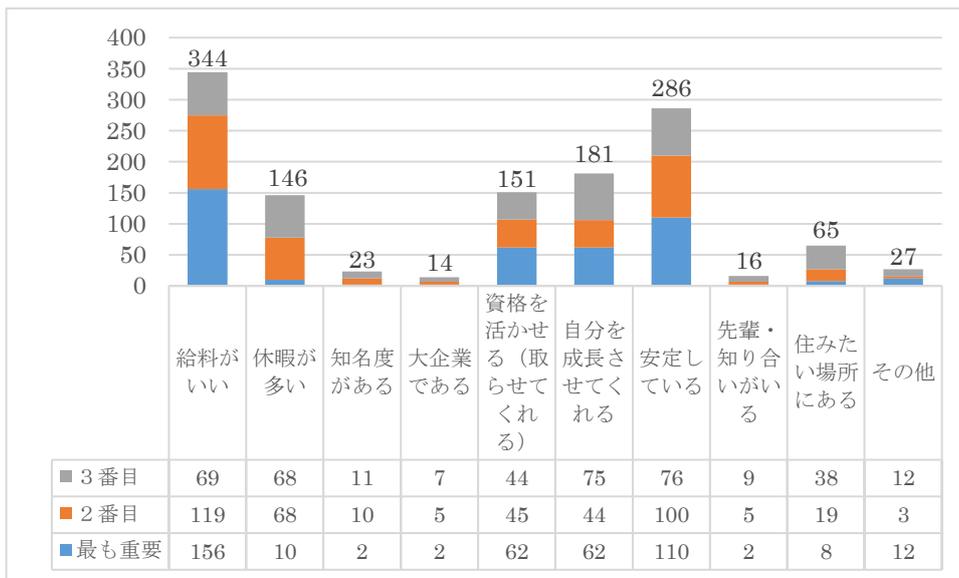
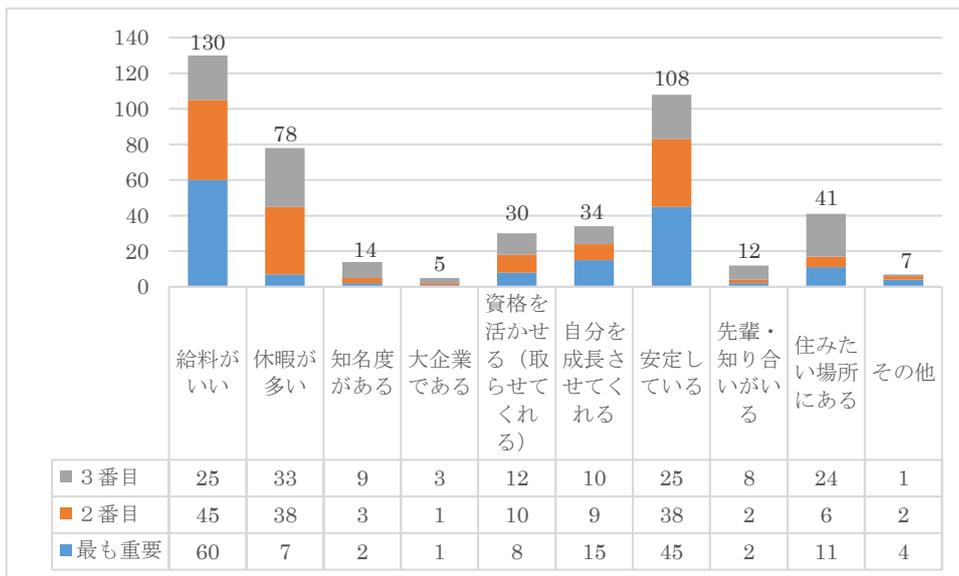


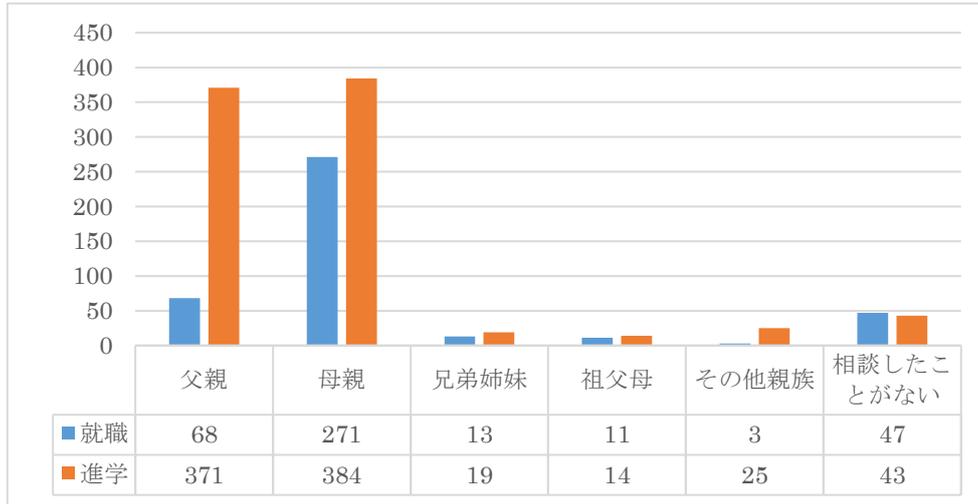
図 21 希望する企業の最も重要な条件（就職希望者・女性）



(10) 進路相談を、両親や家族の誰に最も相談したか

進学希望者は、「母親」が384件で最も多く、次いで「父親」が371件と続いている。  
就職希望者は、「母親」が271件で最も多く、次いで「父親」が68件と続いている。

図22 最も進路を相談した親族

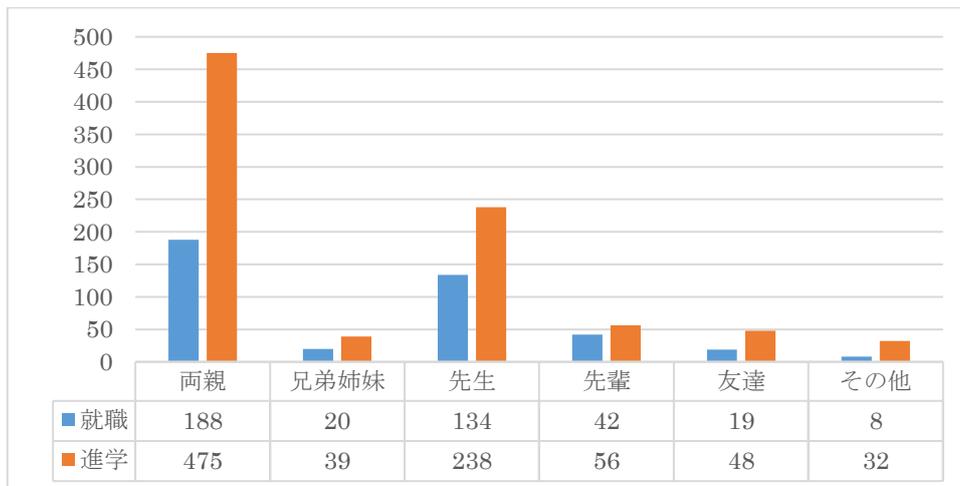


(11) 誰からのアドバイスが、あなたの進路に最も影響するか

進学希望者は、「両親」が475件と最も多く、次いで「先生」が238件、「先輩」が56件と続いている。

就職希望者は、「両親」が188件と最も多く、次いで「先生」が134件、「先輩」が42件と続いている。

図23 誰からのアドバイスが進路に影響するのか



(12) 進路を決定するにあたり、役立つと思われる取組（3つ選択）

進学希望者は、「オープンキャンパスへの参加」が 656 件と最も多く、次いで「担任や進路指導の先生への相談」が 481 件、「自分自身での情報収集」が 344 件と続いている。

最も役立つものは、「オープンキャンパスへの参加」が 360 件と最も多く、次いで「担任や進路指導の先生への相談」が 177 件と続いている。

就職希望者は、「会社訪問や職場体験への参加」が 250 件と最も多く、次いで「担任や進路指導の先生への相談」が 216 件、「企業の人の職業講話」が 135 件と続いている。

最も役立つものは、「会社訪問や職場体験への参加」が 127 件と最も多く、次いで「担任や進路指導の先生への相談」が 106 件と続いている。

図 24 今後役に立つ取り組み（進学希望者）

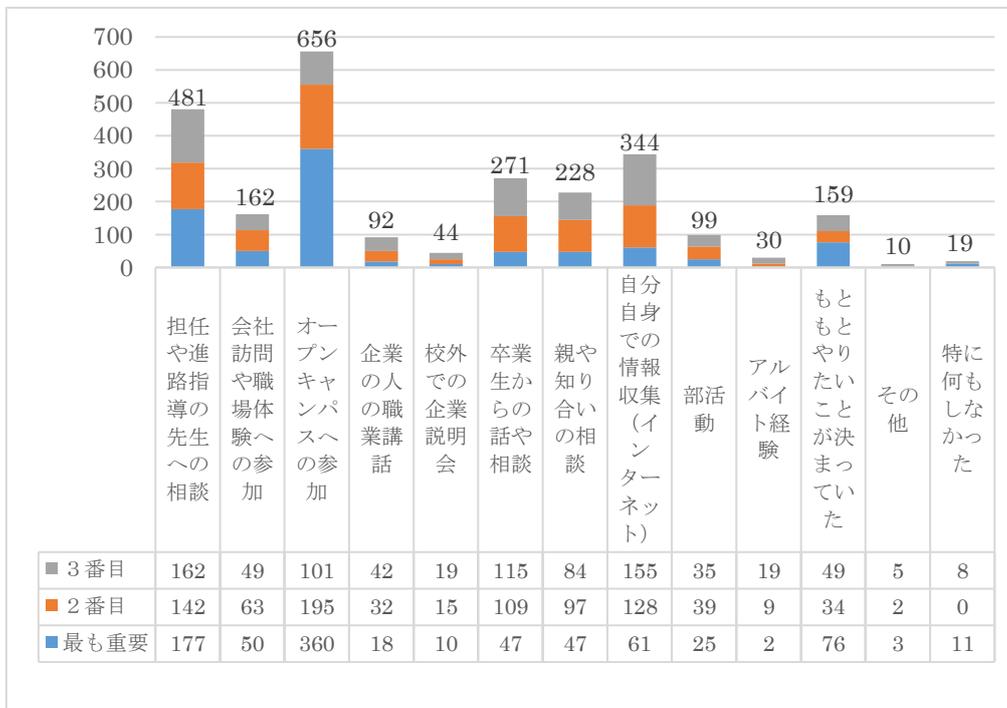


図 25 今後役に立つ取り組み (就職希望者)

